

# 令和元年度(2019年度)八王子市青少年問題協議会 第2回検討会 会議録

名称： 令和元年度(2019年度)八王子市青少年問題協議会第2回検討会

日時： 令和元年(2019年)11月29日(金)午前10時～12時

場所： 八王子市役所本庁舎8階805会議室

## 次第

- 1 挨拶
- 2 第1回検討会会議録について
- 3 八王子市青少年健全育成基本方針令和2年度(2020年度)重点目標について
  - (1) 令和2年度(2020年度)重点目標リーフレット 第1回検討会における主な指摘事項及び文案への反映について
  - (2) 青少年健全育成基本方針 令和2年度(2020年度)重点目標リーフレット案
- 4 情報提供
  - (1) 最近の青少年の非行情勢について
  - (2) 「夏休み子どもを取り巻く事故・犯罪ゼロ作戦」の取組結果について
  - (3) 令和元年度(2019年度)八王子市青少年健全育成キャンペーンについて
  - (4) その他

**【出席】**

八王子地区保護司会代表	内田 委員
都立高等学校校長会代表	高木 委員
八王子市公立小学校長会代表	春田 委員
八王子市立中学校PTA連合会代表	久保 委員
八王子市立小学校PTA連合会代表	矢ヶ崎 委員
八王子市青少年育成団体連絡協議会	井上 委員
八王子警察署生活安全課少年第一係	佐藤 主任（代理出席）
高尾警察署生活安全課少年第一係	高崎 委員
南大沢警察署生活安全課少年第一係	熊野 委員
八王子市生活安全部防犯課長	福島 委員
八王子市子ども家庭部児童青少年課長	小池 委員

出席 11 名

（事務局）子ども家庭部児童青少年課

後藤、濱、松日樂

**【配布資料】**

令和元年度(2019 年度)八王子市青少年問題協議会第 2 回検討会 次第及び資料 1～5

# 【議事要点】

## 1 挨拶

## 2 第1回検討会会議録について

事務局より資料1に基づき説明

→委員からの意見等なし

## 3 八王子市青少年健全育成基本方針平成31年度重点目標について

### (1) 令和2年度(2020年度)重点目標リーフレット 第1回検討会における 主な指摘事項及び文案への反映について及び(2) 青少年健全育成基本方針令和 2年度(2020年度)重点目標リーフレット案

資料2・3に基づき事務局から説明

## ○ 総論

### 【久保委員】

昨年度のリーフレットは、文章が長く読み手を選ぶのではないかと思ったが、今年は文字が大きくなり、二段組になるなど、パッと見て読みやすくなったと思った。

### 【春田委員】

見出しもあるので、全体的に読みやすくなったと思う。

### 【内田委員】

全体的に見やすくなったと思う。

### 【高木委員】

全体的にまとまって良いと思う。

### 【高崎委員】

前よりも見やすくなったかと思うが、全小中学生に配られるのであれば、もっとわかりやすくしたほうが良いのではないかと。問題を起こしてしまう子どもは、保護者の管理が行き届いていないことが多いので、そういう保護者の方に見てもらえるようなものが良いと思う。たとえば、警察の配布するものは、あまり文字を書かずに、イラストを多用するなどして、視覚に訴えるように作っている。

## ○ 「みんなでつないでいこう 思いやりの心」

### 【久保委員】

「いじめを許さないまち八王子条例」について、気になった人がすぐ探せるよう、他の箇所と同様にQRコードを載せたほうがよいのではないかと。

**【春田委員】**

「相手の立場に立って考える習慣を身につけることはとても大事」について、「大事」ではなく、「大切」という表現にしたほうが良いのではないか。「大切」には「個人的な愛情や思いやりが含まれること」といったニュアンスが含まれ、「大事」には、「気持ちが入っていない重要なこと」といった意味合いが含まれるため、「大切」のほうがしっくりくる。

**【久保委員】**

「大人が率先して、妊婦や高齢者に席をゆずるなど……」の表現について、思いやりの心は自分の中から湧き出る気持ちだと思うので、行動を強制しているように読める表現は気になってしまう。

**【久保委員】**

「みんなで思いやりの心を育む環境をつくろう」の欄について、一文が長く何を言いたいかわからない。内容を整理して2、3の文章に分けて表現したほうが良い。

**【熊野委員】**

説明が抽象的なので、具体的な相談窓口の案内があると良い。

○ **「つながりひろがる思いやりの心～館地区の取り組み」**

**【久保委員】**

会長名の前に地区の青少年対策館地区委員会と載せたほうが良い。

○ **「行動方針1 大人も子どももあいさつを あいさつから始まる地域づくり」**

**【久保委員】**

「あいさつを返さないと嫌な気分になる」という表現が引っかかる。この表現のままだとあいさつをしたら必ずあいさつを返さないといけないニュアンスがでてきてしまう。「気分がよくない」といった表現はどうか。

**【久保委員】**

ここだけ文体が、体言止めが多い。ほかの箇所にあわせたほうが良い。

**【春田委員】**

「あいさつができる地域」を、「あいさつの言葉があふれる地域」にしたほうが、家庭、学校を含めた地域全体にあいさつがあふれているといったニュアンスがでるので良いと思う。

○ **「行動方針2 朝ごはん 毎日食べて 行ってきます！！」**

**【春田委員】**

「強い関係」という表現だが、「深い関係」のほうが日本語として適切だ。同じく、「傾向

が高い」という表現も「傾向が強い」という表現のほうが適切である。

**【久保委員】**

体言止めの箇所があるため文体をそろえたほうが良い。

**【福島委員】**

朝ごはんを食べること自体だけでなく、朝ごはんを「いっしょ」にとることをとおして、コミュニケーションをとることも重要だと思う。そのような説明があるとなお良い。

**○ 「行動方針3 ふりかえろう 家族で スマホの使い方」**

**【久保委員】**

危険性の事例について、文が短く、折り返しがそろっていない。このままだと読みにくい。また、事例の中に、この前あった事件のことを踏まえ、「知らない人についていかない」といった表現を盛り込んだほうが良いのではないか。

**【井上委員】**

この前の、大阪女児誘拐事件をみていると、子どもたちが自分から会いに行っているという意味で、今までの単純な誘拐事件と違ってきているように思う。現案の表現で良いとは思いますが、将来的には「姿のわからない相手を信じてしまう」の箇所の説明を見直す必要があるかもしれない。

**【高木委員】**

高等学校でも、スマホの使用方法についての指導を定期的に行っている。特に、高校生の問題かもしれないが、歩きながらスマホをしたり、スマホをしながら自転車にのったりする「ながらスマホ」について指導をしている。小学校・中学校・高校を卒業し、大人になっても、子どもの手本となる使い方を身に付けてもらう意味で、子どもの手本となる使い方の中に「ながらスマホをしない」旨の表現を含めても良いと思う。

**【矢ヶ崎委員】**

ネットの危険性を羅列しているが、いろいろな媒体で注意喚起がされている。

今の若い保護者の方は、生まれた時からインターネットが当たり前になっていて、スマホの使い方についての感覚も違うように思う。スマホの使い方私たちが当たり前だと思っていることでも、若い保護者には、そうではない方もいるので、可能であれば、危険性の説明部分を減らし、スマホの使い方ルールを具体事例を記載できれば良いと思う。ルールをつくりなさいと言っても、抽象的な説明だけで具体的な事例がないと伝わらない。

**【久保委員】**

いろいろなところで、ルールの具体例を作っているのでも、それを参考にしても良いかもしれない。

**【春田委員】**

「自分たちより優先らしい」という表現についても、思いやりの箇所で指摘したように、「大切らしい」としたほうがより伝わると思う。

#### 【久保委員】

「食事中は、スマホを控える」といった表現について、「食事中は、スマホを使わない」といった、もう少し強い表現にしたほうが良いのでは。

#### 【久保委員】

「ルールを破った時のペナルティを決めておく」については、記載しないほうが良い。記載してしまうと、罰則があるから守るといった意味合いが出てきてしまう。

#### 【内田委員】

「ルールを破った時のペナルティを決めておく」について、私は、孫などをみていると個人的には入れておいておいたほうが良いと思う。約束事なので、決めておいたほうが、有効だ。

#### 【春田委員】

このリーフレットの対象が広いため、スマホの使い方についてどこまで踏み込んでよいか難しいが、使用場所について言及しても良いのではないかと。

#### 【矢ヶ崎委員】

フィルタリングの具体的な情報は保護者には伝わっていない。このリーフレットのような媒体で知ることができれば良いと思う。

#### 決定事項

**委員からの意見を踏まえたリーフレット案を第3回検討会に提案することとした。**

## 4 情報提供

### (1) 最近の青少年の非行情勢について

八王子警察署生活安全課第一係佐藤主任から口頭説明

### (2) 「夏休み子どもを取り巻く事故・犯罪ゼロ作戦」の取組結果について

生活安全部防犯課長 福島委員から資料4に基づき説明

→委員から特に意見等なし。

### (3) 令和元年度(2019年度)青少年健全育成キャンペーンについて

事務局から資料5に基づき説明

→委員から特に意見等なし。

### (4) その他

#### 【久保委員】

今年度も2/1に中学生ミーティングを教育センターで行う。「スマホの使い方」について保護者と子どもたちで議論する。

## 第3回検討会の開催について

事務局より説明

日時 令和2年(2020年) 午前10時～12時 市役所第6委員会室